

第 30 回 石 巻 か ほ く 杯 ヨ ッ ト レ ー ス の ご 案 内

いよいよ夏本番! クルージングにレースに夏のSAILINGの御計画を立てられている事とおもいます。

さて、恒例になりました石巻かほく杯ヨットレースも今年で30回目となり、気楽に楽しめるレースとして毎年、数多くの艇の参加を頂いております。

今年もクルージング気分で、又はチューニングがてらレースの参加をお待ち致しております。

- 1) 主 催 三陸河北新報社
後 援 河北新報社・(社)宮城外洋帆走協会・石巻ヨットクラブ
NPO法人 ひょっこりひょうたん田代島

- 2) 日 時
2010年7月25日 AM11:00スタート
全航程15マイル程度を目安として設定する(石巻港沖)

- 3) 参加資格
外洋を走れる耐航性を有する艇で有効な船舶検査証を有し、
有資格者が乗船していること。

- 4) 適応規則
ISAFセーリング競技規則
海上衝突予防法
ラウンドアンエンドスタート
360度、720度ペナルティ

- 5) 参加費用
1名につき500YEN 1艇につき2,000YEN

- 6) 競技者の責任
ヨット及び乗組員の遭難事故については、一切各艇の責任とする。

- 7) 参加申込
(有)生活情報館迄TELにて、又は海上受付可、受付と同時に帆走指示書を
FAX致します。

(有)生活情報館
宮城県石巻市中里2丁目12-5
TEL 0225-93-9111
FAX 0225-93-9123

第26回石巻かほく杯ヨットレース実行委員会

大会会長 朝倉 裕人
実行委員長 小笠原 秀一
レース委員長 伊藤 博

第30回石巻かほく杯外洋ヨットレース帆走指示書

第30回かほく杯外洋ヨットレースに御参加頂く皆様に和やかな中にも厳しく、且つ安全、潤滑なレース運営を行う為に、本帆走指示書を熟読頂きますようお願い致します。

1. 海上衝突予防、IYRU競技規定に基づき順位決定は本レース委員会レーティングを基にTFC算出法にて行うものとする。レーティングは事前に発表するものとする。

2. 責任の所在

本レースのレース委員会は乗員、艇及び人員、物件に対する総ての損害障害の責任を負うことはない、またスタートするかしないか、レースを継続するかしないかどうかは各艇の責任で決めるものとする。

3. 競技者の責任

ヨット及び乗組員の遭難事故については、一切各艇の責任とする。

4. コース、マーク… 別紙参照

コースは上下トライアングルコースまたは上下コースとしスタート予告信号前からコース番号を示す数字旗を本部艇にレース終了まで掲揚する

5. 出艇申告

本レースは艇長会議は開かず、本指示書に基づきレース海面にて本部艇より携帯電話(?????)、旗、信号音で送られる指示によって行われる。AM10:30にて本部艇より携帯電話にて本レース委員会登録艇に艇名、乗員数及び艇委員の安全健康等を確認する。

6. スタートライン

本部艇のメインポールとスタートマーク(下マーク)を結ぶラインとし本部艇を右に見てスタートする。

7. フィニッシュライン

本部艇のメインポールとフィニッシュマーク(上マーク)を結ぶラインとし本部艇を右に見てフィニッシュする。

8. スタート信号

予告信号	5分前-	大会旗を本部艇に掲揚	短音1発
準備信号	4分前-	大会旗掲揚のまま P旗掲揚	短音1発
	1分前-	大会旗掲揚のまま P旗掲揚	長音1発
	スタート-	大会旗降下	短音1発

9. スタート時刻 AM11:00とする。

10. ラウンドアンエンドスタートの適用

本レースはISAFセーリング競技規則30.1に基づき、ラウンドアンエンドスタートを適用する。スタート信号前の1分間に艇体、乗員、ギ装の一部が左図斜線のエリア内に入った艇はスタートラインの左右のどちらかの近い延長戦を横切り左右マークの外側よりプレスタートサイドに完全に入った後スタートしなければならない。

11. リコール

スタート信号前1分間に1艇またはそれ以上の艇が早すぎるスタートをした場合音響一声と共にX旗を掲げる。X旗はこれら全ての艇がスタートラインの左右外側からプレスタートサイドに完全に入るまで掲揚する。ただし、X旗はスタート信号後4分後にはリコールが解消されない場合でも降下する。

ただし、本レースにおいてはスタート15秒前からスタートまでの間、X旗掲揚に伴う音響の発声は行わない(スタート信号後に音響を発する。このため各艇はX旗の掲揚に注意すること)

12. ゼネラルリコール

ゼネラルリコールの場合、音響2声と共に第一代表旗を掲げる。新しいスタートの予告信号は音響1声と共に第一代表旗が降下した1分後とする

13. スタートの延期

スタートの延期は本部艇にAP旗を掲げ音響信号を鳴らす。新しいスタートの予告信号は音響1声と共にAP旗が降下した1分後とする

14. コース短縮

コース短縮する場合音響2声とともにS旗を掲揚する。併せて携帯電話でも告知する。

15. 抗議

レース終了後30分以内にレース委員会に供託金5,000円を添え抗議書を提出する。

レース委員長 伊藤 博まで

16. インシデント時のペナルティ

本レースにおいてはセーリング競技規則44.1を適用する。ただし、重大な障害や損傷が伴う場合にはペナルティはリタイアのみ選択できる。

18. その他の注意事項

1. スタート前の各種通知等は基本的には各種信号にて行う。また、スタート予告信号からスタート信号後2分経過後まで携帯電話による問合せ対応および通知は行わない。
2. スタート信号後2分経過後からX旗降下までの間は携帯電話によるリコール艇の問合せに応じる
3. 携帯電話を必携し10:30よりレース終了までON、本部艇は10:00よりONし必要情報の対応に当たる。
4. コースの短縮、航行禁止区域の変更等の伝達は携帯電話にて行う。

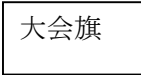


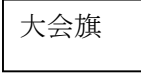


本部艇携帯

080-1674-1455 (伊藤)

090-9535-1098 (日下)





使用する信号

スタート関連

・ 5分前	予告信号掲		大会旗	短音1声
・ 4分前	準備信号掲		P旗	短音1声
・ 1分前	準備信号降		P旗	長音1声
・ スタート	予告信号降		大会旗	短音1声
・ 延期	延期信号掲		回答	短音2声
・ 再スタート 予告1分前	延期信号降		回答	短音1声



再スタートは延期信号降下1分後に予告信号（予告信号が優先）

リコール関



・ リコールあり	X旗掲揚		短音1声
・ 全リコール解消 又は 4分経過	X旗降下		
・ ゼネラルリコール	第一代表旗掲揚		短音2声
・ 再スタート 予告1分前	第一代表旗降下		短音1声

再スタートは延期信号降下1分後に予告信号（予告信号が優先）

コース変更

コース変更	C旗掲揚		携帯電話通知
コース短縮	S旗掲揚		携帯電話通知

その

スタート前通知あり	L旗掲揚		短音1声
全艇避難	H旗掲揚		携帯電話通知

レース中止基準

1. 風速15メートルを越えた場合
2. 視界2.5キロ以下の場合
3. レース海面に3メートルのうねり、波が生じた場合
4. 台風、低気圧、前線が海域に接近した場合

上記1つでも当てはまる状況の場合レース委員長の判断によって、レース開始前に場合によってはレース中でも中止し、速やかに塩釜海上保安部石巻海上保安署に連絡をする。

安全対策

1. 参加艇全艇は携帯電話の保有を義務付け、本部艇、レスキュー艇、陸上本部と常時スイッチON
2. 海事関係法令の厳守
3. 事故防止の励行
4. 本業事の内容変更時は直ちに港長に届け、港長の指示に従います
5. 開催の可否は23日AM10:00に塩釜海上保安部石巻海上保安署に電話をし、また開催した場合はPM4:00に終了の報告を塩釜海上保安部石巻海上保安署にする。
6. 参加者全員に救命胴衣を着用させ、その励行を義務付ける
7. 本行事の内容を、漁協及び港湾工事関係者に周知する
8. 緊急体制

7月25日当番医

佐藤整形外科医院

95-1755

伊藤内科クリニック

96-6372

警戒艇（瓢箪丸）

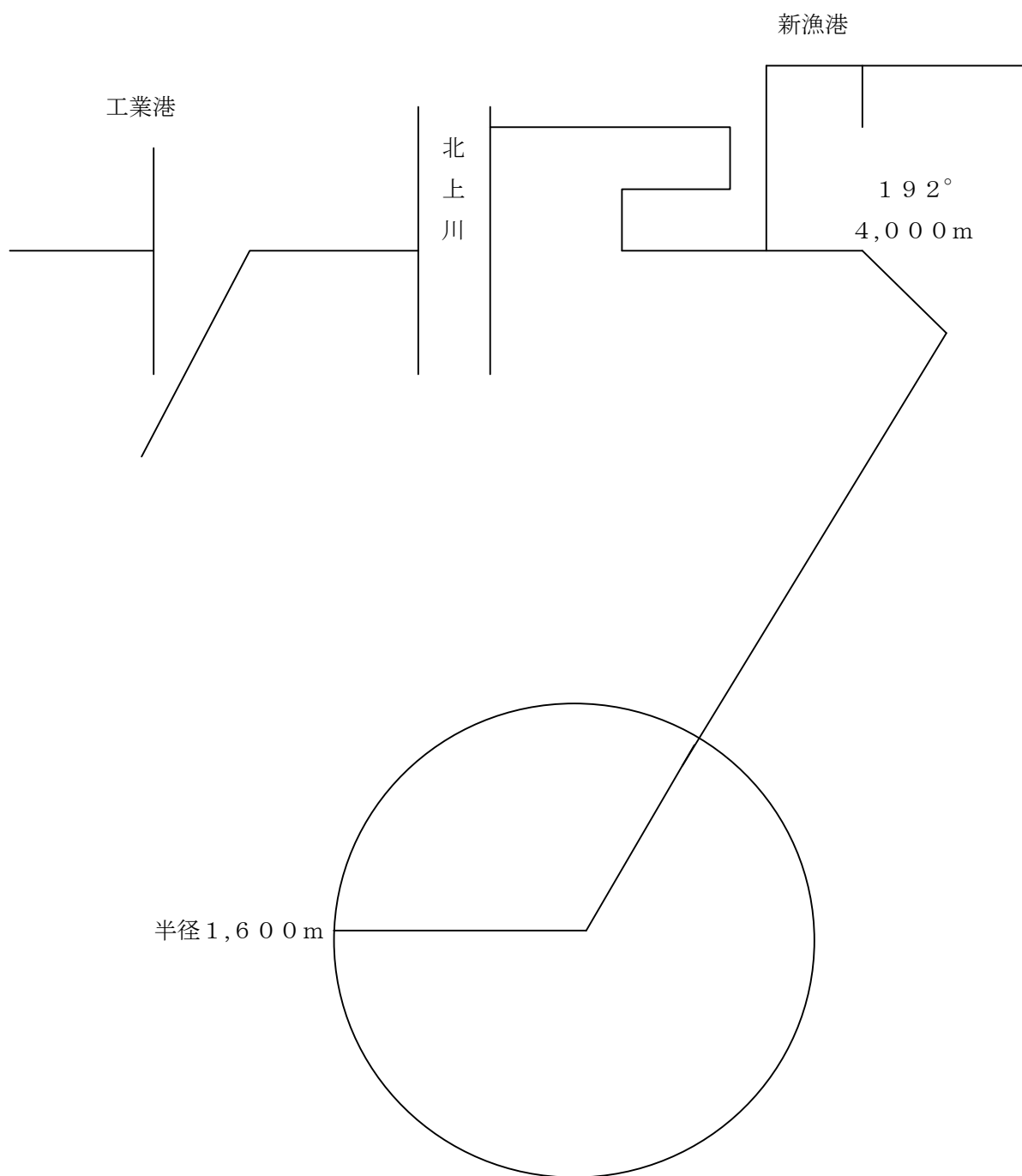
塩釜海上保安部石巻海上保安署 22-8088

海上保安庁緊急電話 118

石巻消防署 95-7111

その他 参加艇の参加者名簿は後日提出致します

4 コース図 (位置)



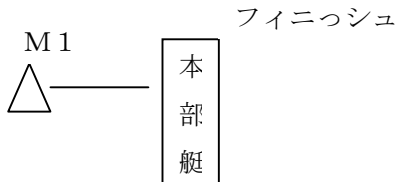
石巻漁港西防波堤灯台から194° 4000 mを中心とする
半径1,600 mの円内海域。

4 コース図 (マーク回航順)

<コース1>

上下トライアングルコース

Wind



<コース1>

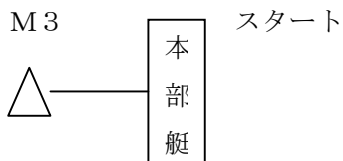
マーク回航順

反時計回り

S ⇒ M1 ⇒ M2 ⇒ M3 ⇒

M1 ⇒ M3 ⇒ F

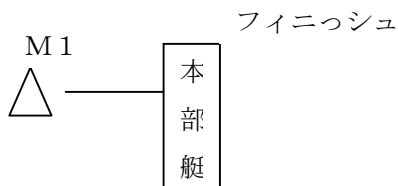
M2



<コース2>

上下コース

Wind



<コース1>

マーク回航順

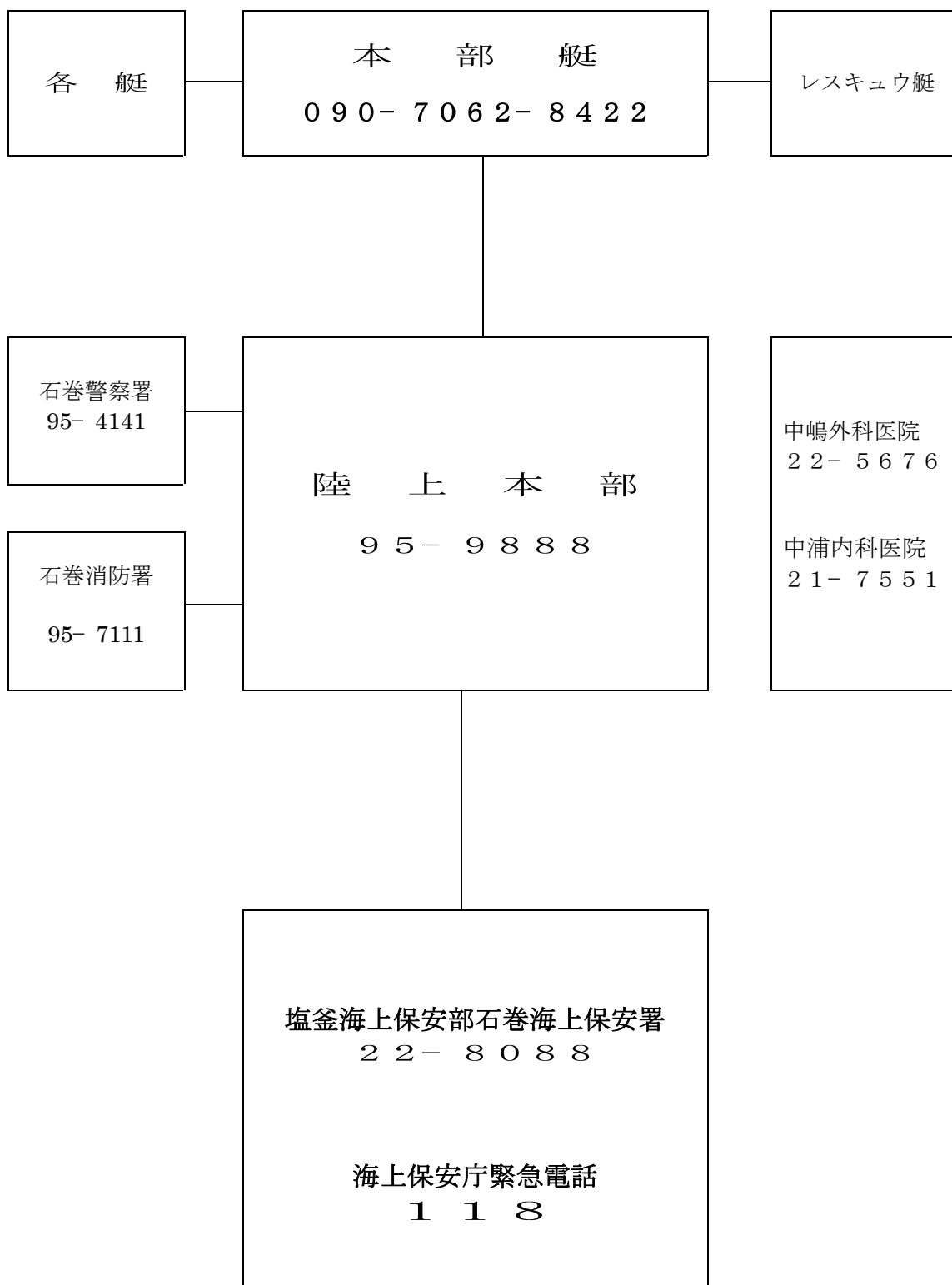
反時計回り

S ⇒ M1 ⇒ M3 ⇒

M1 ⇒ M3 ⇒ F



緊急連絡体制



参 加 申 込 書

第30回石巻かほく杯

ヨットレース実行委員会 殿

私のヨット 艇名 _____ ならびに乗艇者一同は、第30回石巻かほく杯ヨットレースに、ISAFセーリング競技規則・第1章・基本原則に従い、競技中の事故について貴協会の責任を一切問わないことを誓約し、参加を申し込みます。

平成22年 月 日

艇代表者 氏名 _____ 印

所属チーム名

艇長名		補機・燃料	HP	L
艇名		食料	人	日分
セール No.		飲料水		L
備考				

o.	氏 名	住 所	TEL	携 帯
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
0				
1				
2				
3				
4				
5				

船検証番号	第 _____ 号	
海技免状	氏名 _____	級 番号 _____

(代表1名で可)

***すべての項目に、漏れなく記入のこと**